

全国温泉サミット in 長湯

第3回源泉かけ流し

『現代版湯治場再生』
心を洗う記憶の中の湯治場

2007. 6/13-14

◆「源泉かけ流しフェア」同時開催:6/13-7/31 ◆飲食組合5%割引:6/13,14 二日間限定!
【入場無料】どなたでも参加できます!

▶13日[水]:(株)長湯歴史温泉伝承館「万象の湯」 0974-75-3331
▶14日[木]:竹田市直入町中央公民館 0974-75-2240

【主催】長湯温泉旅館組合、長湯温泉源泉かけ流し協会 【協賛】竹田市、直入町観光協会、直入町商工会、直入町飲食組合、竹田直入温泉連絡協議会、せせらぎネット [後援]大分県

【お問合せ】
直入町観光協会
0974-75-3111

6/13[水] 会場:(株)長湯歴史温泉伝承館「万象の湯」ルカスホール 0974-75-3331

▶受付...13:00~ ◇「万象の湯」ルカスホール特設会場にて随時受付 【*名刺を2枚ご用意ください。】

▶湯巡り... ◇外湯巡り循環バス運行(各旅館のバス)
受付終了後随時 万象の湯〜ラムネ温泉〜御前湯
◇各施設のご案内
長湯温泉旅館組合、源泉かけ流し協会、竹田直入温泉連絡協議会

▶前夜祭...17:30~ ◇温泉サミット開催を祝って、パーティを開催いたします。
【会費4,000円】 参加者には、「万象の湯」大浴場を無料開放いたします。
疲れを癒し、交流のひとつときをお楽しみください。
①開会宣言 ②主催者挨拶 ③来賓挨拶
④参加温泉地の紹介 ⑤乾杯 ⑥アトラクション ⑦閉会
【司会】伊東義文・首藤恵美子

どなたでも参加できます。ぜひお越しください!!

6/14[木] 会場:竹田市直入町中央公民館 0974-75-2240

《午前の部》

▶朝湯体験...6:00~8:00
◇「御前湯」「ラムネ温泉」にて

▶サミット受付...9:00~9:30
◇直入町中央公民館にて受付
【*名刺をご用意ください。】

▶開会式...9:30~10:15
①第3回サミット開会宣言
②主催者挨拶
・長湯温泉旅館組合組合長:首藤文彦
③開催地歓迎挨拶
・大分県知事:広瀬勝貞様(未定)
・竹田市長:牧剛尔様
・国交省認定観光カリスマ:首藤勝次様
④参加温泉地紹介
~源泉かけ流しメンバーとしての温泉地紹介~
【司会】首藤恵美子

▶基調講演...10:15~12:00
演題『湯治ヴェカンスの復権』
~江戸に学ぶ「湯治家」~
札幌国際大学教授:松田忠徳 様

▶休憩/昼食...12:00~13:00
◇温泉サミット特製!
「源泉かけ流し弁当」(飲物付)800円
*なるべく前日までにご予約下さい。

《午後の部》

▶宣言後の取り組みについて...
13:00~13:30
・十津川温泉(奈良県)・川湯温泉(北海道)
・関温泉(新潟県)・摩周温泉(北海道)・長湯温泉(大分県)

▶パネルディスカッション【第1部】...
13:30~14:30
【パネラー】
・伊藤恭様(伊藤医院)
・千代田美知子様(国際中医師)
・石井宏子様(温泉ビューティ研究家)
・筒井庄一様(摩周湖観光協会会長)
【コーディネーター】
*・松田忠徳様(札幌国際大学教授)

▶休憩...14:30~14:45

▶パネルディスカッション【第2部】...
14:45~15:45
【パネラー】
・阿岸祐幸様(北海道大学名誉教授)
・大沼伸治様(東鳴子温泉
旅館大沼代表取締役社長)
・花田伸二様(温ばら取締役編集長)
・森行成様(野沢温泉旅館組合長)
【コーディネーター】
*・松田忠徳様(札幌国際大学教授)

▶開会...
「次回開催地の発表と宣言」



※開催地特別議題...
16:00~17:00
-『「炭酸泉日本一の定義」と、温泉関係者(源泉かけ流し)から見た見解で、日本世界を代表する炭酸泉エリアはどこか?』-

▶開会...
「次回開催地の発表と宣言」

次回開催地
野沢温泉(長野県)

【*印は変更の場合もございます。】

第3回源泉かけ流し
全国温泉サミット in 長湯

《講師・パネリストのご紹介》

【講師】

◆松田忠徳(まつただのり) <http://www.matsudanet.com>
文学博士、札幌国際大学観光学部教授、旅行作家、翻訳家。1949年北海道洞爺湖温泉生まれ。東京外国語大学大学院修了。専門は温泉文化論で、日本で初の温泉学教授として知られている。これまで浸かった温泉の数は4,600を超す。その豊富な知識を活かして全国規模での講演活動をこなし、『温泉教授の温泉ゼミナール』(光文社新書)、『温泉力』(集英社)、『温泉教授の湯治力』(祥伝社新書)、『江戸の温泉学』(新潮社)など、著訳書は130冊を超える。他に、DVD『温泉教授・松田忠徳の日本百名湯』全10巻(日本経済新聞社)もある。現在、日本経済新聞(土曜日朝刊)に『古湯を歩く』、月刊『旅行読売』に『日本温泉物語』など数誌に連載する一方、全国の温泉地再生の指導に当たっている。日本温泉総合研究所所長、Web温泉マガジン『毎日温泉.com』編集長でもある。

【パネリスト】

◆伊藤恭(いとうきょう)
温泉療法専門医。伊藤医院院長。社会福祉法人孝寿福祉会理事長。竹田市医師会副会長。人口炭酸泉研究会会員。日本温泉気候物理医学会評議員。
1955年、長湯温泉生まれ。1979年東邦大学医学部卒業。東邦大学付属病院、大森赤十字病院、大分医科大学付属病院等に勤務後、1988年、長湯に帰郷。長湯温泉の医学的効果を研究解明し、学会発表。院内内の温泉を利用した温泉療法、療養指導で大きな成果をあげ、医学会・マスコミ等から注目されている。炭酸泉研究の第一人者。

◆千代田美知子(ちよだみちこ)
国際中医師。国際薬膳師。栄養士。カラーセラピスト。カラーコーディネーター。NPO法人薬膳&カララポラトリー理事長。医療法人千代田レディースクリニック理事。
(株)長湯歴史温泉伝承館「天恵塾」薬膳バイキングレストランの薬膳料理、指導、プロデュースを手がける一方で、「長湯温泉料理研究会」薬膳料理講習会を毎月実施している。また、NHK大分「薬膳を作ろう」専任講師、西日本天神文化サークル「薬膳クッキング」専任講師を務めるほか、各地区において、講習会を実施している。(女教師とPTAとのコラボレーション・薬膳Cooking教室、高校の家庭科専任講師の為の薬膳講習会、企業顧客サービスの為の薬膳料理講習会、薬膳とカラーとのコラボレーション講演会)

第3回源泉かけ流し
全国温泉サミット in 長湯

profile...

【パネリスト】

◆石井宏子(いしいひろこ) <http://www.onsenbeauty.com>
温泉ビューティ研究家・温泉ソムリエ。Office Onlyfor代表。厚生労働省認定温泉入浴指導員。温泉療養友の会会員。日本温泉気候物理医学会準会員。温泉学会会員。全国商工会連合会専門家派遣事業アドバイザー。外資系化粧品会社や海外ブランドのマーケティング・広報・宣伝に携わり、15年以上の経験を持つ。長年にわたる美容と旅の経験を生かして「温泉ビューティ研究家」として活動中。30代ミセスに人気の雑誌「VERY」(光文社)で「温泉ソムリエ 石井宏子」の温泉連載を執筆し、TV、ラジオにもレギュラー出演。その他、女性雑誌、男性雑誌やインターネットなど、様々なメディアの温泉レポートも担当。東京および各地での講演などでは、「温泉」できれいと健康を手に入れるという、独自の研究を基にした温泉ビューティ論を展開。ブログも執筆中。

◆阿岸祐幸(あぎしゆうこう)
1931年札幌市生まれ。1978年北海道大学医学部教授、医学部付属温泉治療施設長となる。1995年同大学名誉教授。専門分野は、温泉気候医学、健康保養地医学、環境生理学、内科学。厚生省「健康保養地検討会」委員、国土庁「アイダンドラピー構想推進委員会」委員、環境庁「温泉行政懇談会」委員、国民健康保険中央会「医療・介護保険制度下における温泉の役割や活用方策に関する調査研究会」委員、経産省・民間活力開発機構「温泉療養システム研究会」委員長などを務める。現在、NPO「環境ネットワーク」理事長。主な著書に「生気象学の事典」、「温泉医学」、「温泉と健康」(共著)、「ヨーロッパの温泉保養地を歩く」など。

◆大沼伸治(おおぬましんじ)
1986年、立教大学社会学部観光学科を卒業。現在、約百年続く当時宿、(株)大沼旅館五代目湯守。2003年より「東鳴子ゆめ会議」を立ち上げ、伝統の湯治をベースに垣根をはずした一体型の地域づくりに取り組んでいる。2004年度、国土交通省「観光とITに関する調査研究委員会」の委員を委嘱。観光分野のIT活用にも力を注ぐ。2005年度、代表を務める「東鳴子ゆめ会議」が全旅連「人に優しい地域の宿づくり賞」で厚生労働大臣賞を受賞。2006年10月、自らが副会長を務める鳴子ツーリズム研究会が、総務省全国過疎地域自立活性化事例で「総務大臣賞」を受賞する。源泉かけ流しを大切にす、昔ながらの湯治場復活のために日々奔走している。2007年、経済産業省の「地域中小企業サポーター」に委嘱予定。

◆花田伸二(はなだしんじ)
1962年生まれ。1985年九州産業大学卒業後、アパレルメーカーに就職。1990年、(株)文栄出版社にて温泉情報誌、月刊「外戸本」の広告営業担当として九州中の温泉を訪問。1995年~2005年の11年間、外戸本編集長を務めつつ、1998年より9年間、TNCテレビ西日本の旅番組のコメンテーターとして出演中。現在、(株)九電工コミュニケーションズ取締役として九州の温泉ポータルサイト「温泉ばらだす」の運営と旅情報誌「onpara.jp」の編集長を務め、九州中の温泉を取材中。